

令和6年度 おおぶち（大淵中学校・大淵第一小学校）グランドデザイン

保護者の願い

- ・他へのよさを認め合い、自分のよさを伸ばせる子
- ・自分から挨拶のできる子

地域(CS)の願い

- ・地域を大好きな子
- ・地域の歴史や自然、文化を知り、それを大切にできる子
- ・地域の人や歴史、自然、文化と関わり合い、成長する子

学校教育目標「学び合い 自ら高める 大淵の子」

目指す児童生徒像 「共に自分を成長させる子」

大淵中学区の児童生徒は、友達と関わり合いながら課題等に取り組むことが好きである。また、友達や地域のために何かしたいという温かい気持ちをもつ良さがある。一方で、切磋琢磨しながら自分を成長させようとする気持ちに課題がある。そこで、友達と関わり合いながら授業や行事に取り組み、**自分たちを自ら成長させていこうと一歩踏み出せる児童生徒の育成**を目指していきます。

これからの社会に求められる力

- ・生きて働く知識、技能
- ・思考力、判断力、表現力
- ・学びに向かう力、人間性

富士市教育振興基本計画

- ・明日を拓く
- 輝く「ふじの人」づくり

Action

学びの実感と
確かな学力

人間関係形成
と社会参画

可能性の伸長
と自己決定

Plan

9年間で目指す子どもの姿

後期(第Ⅲステージ)

仲間とかかわり学びを深め、自他の意見から新たな考えを構築し、自分の言葉で表現できる子

中期(第Ⅱステージ)

仲間とかかわり学びを深め、相手の意見を取り入れ、自分の言葉で表現できる子

前期(第Ⅰステージ)

仲間とかかわり学びを深め、自分の言葉で表現できる子

後期(第Ⅲステージ)

思いやりの心を大切にし、人のために尽くす子

中期(第Ⅱステージ)

自分と仲間の考えを尊重し、人のために進んで行動できる子

前期(第Ⅰステージ)

自分の役割を理解し、自ら進んで行動できる子

後期(第Ⅲステージ)

心身ともに健康な体づくりに努め、仲間と共に、よりよい学校生活の実現に向け、行動できる子

中期(第Ⅱステージ)

心身ともに健康で、めあてをもち、最後までやり抜く子

前期(第Ⅰステージ)

基本的な生活習慣を身に付け、きまりを守ることができる子

9年間の取組 (太字は重点的取組)

- ・**関わる・発表する場面を意図的に設定する**
- ・**誰でも話せる人間関係づくり**
- ・大淵学びのデザイン・ベースを意識した授業を行い、参観し合う
- ・話し方聴き方のスキルの活用
- ・考えたことを伝える力の育成
- ・児童生徒の思いを見取り、生かす授業づくり

授業が分かる…90%

仲間とかかわり、考えを広げる…95%

新たな課題を見つける…80%

- ・**学級会活動を活性化させることによる自治力の育成**
- ・**SL(スクールラブ)集会を企画・運営する(縦割りにて実施)**
- ・児童会・生徒会の交流
- ・あいさつ運動の同時開催
- ・自分のよさや相手のよさを見付ける活動
- ・コミュニケーション・トレーニング

安心して安全な学校生活を送る…95%

思いやりの気持ちで生活する…95%

自分からあいさつをする…90%

- ・よいあわれを認め合う活動の実施
- ・第Ⅱステージの児童生徒の交流(旅行的行事のプレゼンなど)
- ・**学校づくりへの参画意識の醸成(学校行事やルールづくりの主体へ)**
- ・児童生徒が主体となった望ましい生活習慣を意識化
- ・9年生(中3)が8年生(中2)に自らのタイムマネジメントの実践報告

困った時に相談ができる…90%

目標や夢をもって生活する…75%

自分には良いところがある…75%

重点目標

「**受心と発心**」

～心から受け止め、心を込めて伝える～

学校経営目標

「明日、また学校行きたい」と言われる学校づくり

- ①「わかる」「できる」実感と「考える」おもしろさ
- ②仲間とかかわりと自己有用感の醸成
- ③保護者、地域との信頼関係

保護者・地域

- ・コミュニティ・スクール(CS)導入1年目。「地域が学校 地域の学校」をめざす。
- ・大淵地区の魅力を再発見できるよう地域に出掛け、大淵中学校区2校でできる取組を探る。
- ・授業参観、学校行事への参加、便りの閲覧から子供や学校の情報を共有する。(社会に開かれた学校)

Check

アンケート・学校運営協議会委員・PTA等

Do